

大阪市立市岡東中学校

4月（第1号）

元気アップ便り

元気アップコーディネーター 千葉清二

「桜前線」がやってきて、公園の桜も見ごろですね。日本の各地でよく見られる「桜前線」としての桜の種類はソメイヨシノという桜で、エドヒガンザクラとオオシマザクラの雑種で、起源は江戸時代のもので、したがって、史上最大の花見として秀吉の「醍醐の花見」が有名ですが、（女性は3回衣装を変え、総勢1300人ですので、1着100万円として衣装代だけで現代の価値で39億円・・・）秀吉の時代の花見ではソメイヨシノはまだ見られなかったのです。ソメイヨシノは種子からではなく、さし木や接ぎ木で増やします。つまり遺伝子DNAがみな同じの「クローン」ということです。したがって、開花のための条件、つまり気温、湿度などが同じになると一斉に開花するので、「桜前線」として楽しむことができます。ソメイヨシノならではのですね。このような楽しみ方は花を昔から愛してきた日本人ならではの、しゃれた独特の発想で、いつから誰が言い出したのかよく知りませんが、私はとてもよいことだと思います。

新1年生のみなさん、および保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。2年生や3年生のみなさんも進級おめでとうございます。2，3年生はご存じでしょうが市岡東中学校では、「学校元気アップ」という事業を実施しています。小学校のはぐくみネットと同じようなものと思ってください。具体的には、毎週木曜日に主として3年生対象に放課後学習会を実施しています。また定期テスト前や夏休みなど長期休業中に、大学生などのボランティアとテスト勉強や宿題のお手伝いをします。ときには、家庭学習や自主学習の方法の相談をしたりします。

また、環境教育の一環としては、以前より地域のボランティアの方の協力により、学校菜園活動を実施しています。主に生徒会のみなさんと協力して、自然農法によりトマト、きゅうり、イモ類、大根など栽培しています。昨年度より毎週火曜日の活動となりました。無農薬での野菜作りに興味のある人は、理科室裏の学校菜園に見に来てください。

このように、地域のみなさまのご協力のもと、今年はさらに充実したものとなるように努力していきたいと思っていますので 保護者のみなさまもご理解ご協力をお願いします。

3年生のみなさんへ

3年生の授業日数は約200日しかありません。それをどのように効果的に活かして、進路を切り拓くのかは、すべて君たちの努力次第です。学習面では、放課後学習会がそのお手伝いをします。今年度は4月13日の木曜日からスタートしますので、「よし、がんばるぞ!」という3年生はどしどし参加してください。（新2年生は3年生の参加状況を見て、座席などで余裕がありそうなら、1学期の期末テスト前から実施する予定です。）昨年度と同様に、別紙で配布する参加申込書に記入して参加するようにしてください。